長門市文化施設等指定管理者候補者の選定結果について

令和 2年11月
長 門 市

はじめに

「長門市文化施設等指定管理者候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）は、山口県民芸術文化ホールながと及びながと総合体育館の複合・合築施設であるルネッサながとの指定管理者候補者の選定を公正かつ公平に実施するため設置された。

このたび、その審査結果を踏まえ、公募申請のあった団体から指定管理者候補者を選定したので、選定委員会における選定方法及び審査結果について公表するものである。

記

1. 長門市文化施設等指定管理者候補者選定委員会 委員

委員長 近 藤 雅 洋 （税理士）
委員 今 浦 照 之 （長門市スポーツ推進委員協議会 会長）
委員 財 満 俊 夫 （長門市卓球協会 会長）
委員 廣 田 隆 男 （油谷の文化を高める会 会長）
委員 山 縣 裕 司 （長門市バレーボール協会 事務局長）

※委員長以下は50音順

2. 選定の手順

審査基準や配点を予め決定の上、応募者の「事業計画書」及び「応募者に関する書類」について、資格要件の確認及び応募者の説明による事業計画のヒアリングを行った後に審査を行い、候補者を選定しました。

3. 選定までの経過

これまでの募集に係る経過について、事務局報告を記載します。

事 項	年 月 日	
募集公告	令和2年9月11日（金）	
募集要項等配布	令和2年9月11日（金） ～10月13日（火）	
質問書の受付	令和2年9月25日（金） ～9月28日（月）	
質問書に対する回答	令和2年9月29日（火）	
応募書類の受付	令和2年9月30日（水） ～10月13日（火）	1団体

4. 選定委員会の開催

	内 容	年 月 日
持回り	<ul style="list-style-type: none"> ・募集要項、業務仕様書の説明 ・選定スケジュールの確認 	令和2年9月3日（木） ～9月4日（金）
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・選定委員会委員長の選任 ・応募者からの事業計画の説明及びヒアリング ・事業計画の審査 ・指定管理者候補者の選定 	令和2年10月16日（金）
公募期間 令和2年9月11日（金）～10月13日（火）		

5. 審査の方法について

(1) 審査項目

審査項目	審査内容	配点
ア 管理上の総合的な方針	管理を行う上での基本方針	100
	達成目標の設定及び達成方策	100
小 計		200
イ 文化事業に関する提案	文化事業を行う上での基本方針	100
	文化事業の実施計画	150
小 計		250
ウ 維持管理・運営業務に関する提案	維持管理・運営業務の基本方針	50
	サービス向上に向けた提案	80
	維持管理・運営業務に関するその他の提案	20
小 計		150
エ 管理体制	組織体制	80
	個人情報の取り扱い	20
	類似施設の管理の実績	30
	経営の安定性	20
小 計		150
オ 収支計画	5ヵ年の収支計画	50
	指定管理料の額及び収入の確保・経費縮減方策	200
小 計		250
合 計		1,000

(2) 審査について

提出された事業計画書及び応募者に対するヒアリングを基に、委員ごとに審査（評価）し、全委員分を集計した上で協議を行い、候補者を選定しました。

6. 審査結果

(1) 応募状況

応募団体数 1 団体

(2) 応募者の資格等の適合状況の審査

長門市観光政策課において、応募者が応募資格を満たしていることを確認、報告を受けました。

(3) 審査結果

評価の結果を基に協議を行い、全員一致で応募者を候補者として選定、市長に報告することとしました。

住 所 山口県長門市仙崎 1 0 8 1 8 番地 1

団体名 公益財団法人 長門市文化振興財団

代表理事 大 谷 恒 雄

※評価の結果は別表のとおり

7. 委員意見

(1) 講評

施設の現状をしっかりと把握し、それを踏まえた上での事業計画となっているなど、おおむね高い評価を受け、指定管理者として相応しい団体であると判断される一方、以下の点について、事業計画内容及び運営上（指定管理者として選定された場合）の意見・要望として挙げられた。

- ①施設の利用率、稼働率をきちんと数値化することで見える化し、現状を把握されており評価できる。また、危機管理の具体策や昨年改定の「ルネッサながと利用促進プランの数値目標や達成方策」も評価できる。しかしながら、コロナ禍において、大変厳しい経営環境にあると考えるが、現状を踏まえオンライン配信等、より一層の努力を期待する。
- ②スポーツイベント等の情報が市内に浸透していない面もある。様々な手段を用いてより多くの市民の方に伝わるよう努めていただきたい。
- ③令和 3 年度から令和 7 年度までの事業計画について、令和 3 年度事業計画では大半が赤字となっている。伝統芸能など施設の目玉になるような事業を継続して行うとともに、音楽系の事業収支が良いので、サブカルチャーなど新たな視点に立った事業計画についても一考されたい。
- ④近隣の類似ホールとの共同で事業を企画しコストを抑えるなど、類似ホールとの情報交換や連携を図り、質の高い催しを企画してほしい。
- ⑤開館後 20 年を経過し、施設や備品などの老朽化による修繕料の増加が見込まれる。日常のメンテナンスや計画的な設備の更新などに取り組んでいただきたい。
- ⑥知識や経験のある方を活用し、維持管理経費の削減に留意する必要がある。
- ⑦スタッフのモチベーションを上げ、労働環境をより良くする工夫を考えてほしい。

別 表

1. 審査結果

審査項目	満 点 (委員5名合計)	指定管理者 候 補 者
ア 管理上の総合的な方針	1,000	880
イ 文化事業に関する提案	1,250	1,030
ウ 維持管理・運營業務に関する提案	750	627
エ 管理体制	750	646
オ 収支計画	1,250	1,066
合 計	5,000	4,249

2. 応募者からの提案指定管理料（指定期間の総額、消費税及び地方消費税を含む）

公益財団法人 長門市文化振興財団	663,730千円
------------------	-----------

<備考>

※ 募集要項で示した指定管理料上限額 663,730千円

※ 指定管理料の額は、指定管理者からの提案金額を基に、県と市及び指定管理者が締結する協定によって定める。